

「学校に行けない」をひとりにしない 今すぐ頼れる、相談窓口と学校以外の通える場所

文部科学省の調査*によると、令和6年度の不登校の子どもは、小中学校で約35万4,000人、全児童生徒の3.86%（小学生2.30%、中学生6.79%）と過去最高になり、12年連続で増加しています。学校が不登校児童生徒について受けた相談として「学校生活に対してやる気が出ない」（30.1%）、「生活リズムの不調」（25.0%）、「不安・抑うつ」（24.3%）、「学業不振」（15.6%）の順ですが、不登校に至る要因は個々で違うため、対策は一つではありません。だからこそ、早く予兆に気づき、焦らずに、適切な個別の対応をすることが大切です。

* 令和6年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」



CheckList こんな予兆はありませんか？

☐ 朝だけ体が辛そう

登校する時間になると、お腹や頭の痛みを訴えるけれど、家で休んでいると落ち着くことが増えた。

☐ 朝起きるのがとても困難

夜は遅くならないように寝ているのに、朝、どうしても起き上がれない日が続いている。

☐ 感情の波が大きくなった

以前よりもイライラしたり、怒りっぽくなったり、あるいは急に泣き出したりと、気持ちの上がり下がりが激しい。

☐ 「好き」の気持ちが遠ざかる

大好きだったゲームや習い事、趣味など、楽しみにしていたことへの関心が薄れ、無気力に見える時間が増えた。

☐ 学校の話进行避ける

登校を嫌がるような言動が目立つようになり、学校の話を出すと口数が減ったり、そっぽを向いたりする。

2学期以降不登校が増える傾向にあり、特に連休明けは注意が必要です。

相談窓口

ほんの少し不安に感じたときに、匿名でも相談が可能です。
臨床心理士など専門職員に相談してみませんか？

あったか相談窓口（教育相談総合窓口）

メール相談



電話相談

☎042-464-7110

対面相談

相談窓口へ

- 子どものことを気軽に相談できる窓口です。
- どこに相談していいかわからないときはこちらに相談ください。
- 一人ひとりのニーズに合った情報を提供します。
- お困りの内容に合った相談先を紹介します。

教育相談センター（臨床心理士による心理相談）

電話相談

☎042-420-2830

対面相談

上記電話または
申込フォームから予約



申込フォーム ※12月1日(月)から

主な相談内容

- 学校に行きたがらない
- 性格・行動に気になることがある
- 勉強に対する意欲が湧かない
- 発達上の心配がある
- 集団になじめない など

※対象年齢は幼児から高校生年齢までです。

学校以外の通える場所

子どもの状態により適切な場所を選ぶほうが良いため、
先にあったか相談窓口にご相談することをお勧めしています。

はじめの一步 通える場所をみつきたい

ニコモテラス

事前申込不要



児童・生徒とその保護者が、思い立ったときにふらっと気軽に行ける場所です。相談員やほかの児童・生徒との関わりを通して、継続的な支援につなげるお手伝いをします。

対象 学校に登校していない小・中学生

友だちと遊びや活動を 楽しみたい

ニコモルルーム



児童・生徒が遊びや運動など、ほかの児童・生徒と一緒に活動したり、自分のペースで過ごしたりすることができます。継続的な家庭訪問による支援も行っています。

対象 学校に登校していない、18歳までの児童・生徒

勉強したい、通学を再開する 準備をしたい

スキップ教室 （教育支援センター）



児童・生徒が相談員やほかの児童・生徒と関わりながら無理なく学習に取り組みます。高校進学など将来に向けて動き始めるお手伝いもします。

対象 学校に登校していない小・中学生

学ぶ場所や居場所はたくさんあります。ひとりで悩まず、解決の糸口をさがしませんか？

西東京市の
人口と世帯
総人口

20万7,101人(↑229)

住民登録:令和7年11月1日現在

人口/20万7,101人(↑229) (7,159人) 男/10万515人 (↑131) (3,825人)
世帯/10万4,112 (↑216) (4,586) 女/10万6,586人(↑98) (3,334人)

※()は先月比 ()は外国人住民

公式

LINE



その他

公式SNS



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

